

**単施設研究用**

**研究課題名：ベイジアンネットワークを使用したCT撮像プロトコールの構築**

**1. 研究の対象**

2015年1月1日から2020年12月31日までに急性腹症のため当院を受診された方

**2. 研究目的・方法・期間**

急性腹症は、虫垂炎、憩室炎、胆嚢炎など多数の疾患により引き起こされ、救急外来を受診する最も一般的な症状です。診断のために臨床経過は重要であり、発症様式や時間経過などの問診を行います。確実な診断を行う上でCT検査は有用ですが、放射線被曝や造影剤を使用した際にはアレルギーなどの危険を伴います。本研究は、臨床経過から適切なCT検査を行うことが出来るかどうかを過去の診療情報を利用し、ベイジアンネットワークを用いて解析し、作成したモデルの有用性を評価いたします。

※ベイジアンネットワークとは、因果関係を確率により表示するモデルです。

研究期間：臨床研究倫理審査結果通知書交付日～ 2022年12月31日

**3. 研究に用いる試料・情報の種類**

情報：患者情報（カルテID・年齢・性別・臨床症状「腹痛の部位や性状、時間経過」・CTに関する情報（CT検査の有無・造影剤使用の有無・CT検査の結果）・転帰に関する情報（予後）

**4. お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

連絡先：〒849-8501

佐賀市鍋島5丁目1番1号 佐賀大学医学部附属病院

電話番号：（0952）34-3160 場所：救急科医局(高度救命救急センター)

担当：三池 徹

研究責任者： 佐賀大学医学部附属病院

救急科(高度救命救急センター) 講師 三池 徹

**【この研究での検体・診療情報等の取扱い】**

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

このお知らせは当院臨床研究倫理審査委員会承認日より2022年12月31日までの間、研究対象となる患者さんへの公表を目的に、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページに掲載しているものです。

臨床研究センターHP:<http://www.hospital.med.saga-u.ac.jp/chiken/>

なお、この研究内容は、佐賀大学における所定の委員会で審査を受け、承認されたものです。臨床研究センターHPでは、佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会に関する他の情報等も公表していますのでご覧下さい。